

立志編第五編叙

天下之事。不止千萬。然察其成敗得失之機。一皆決于誠僞之二字而已矣。以發於國政。則公私之別也。以見於人品。則善惡之別也。以顯於學術。則邪正之別也。以著於工藝。則巧拙之別也。今夫木之大者。凌霄漢。戰風雨。蒼皮黛色。千年尙新。然溯其始。則

一粒種子。託根于地中者已。川之洪
者。既田野汎濫。百折不絕。萬古不
息。然探其源。則一道活泉。全湧而出
耳。是知種子者。木之誠也。活泉者。川
之誠也。唯其有是誠。所以成其大物。
尙然。況於人乎。人苟有一片之誠。存
於胸中。則雖若甚微。不可見而實爲
萬事之根源。可以修藝事。可以植學。

識。可以治民。人可以交神明。此編曰。勉強忍耐。曰善乘機會。曰不忽小事。曰偶然解悟者。不一而足。是皆人之所以成其業也。然而推其本。則不外于一誠之發爲此數者而已矣。是故讀書學問者。及學工藝者。當自問於己。曰。果能發於誠心否。苟發於誠心矣。則自能勉強忍耐。自能善乘機會。

自能^{オノノカラ}不^{カセニ}忽^ニ小事^{チオノノカラ}自能^グ偶然^カ解悟^ス蓋有^ハ
 不^レ期^シ然^ル而^{シテ}然^ル者^ヲ焉。呂新吾曰。才自^{ヨリ}誠
 出^ル。才不^レ出^ル於^ニ誠^{ヨリ}。算^シ不^レ得^ル箇^ノ才^ヲ。誠^{ナリ}了^リ自
 然^ニ有^リ才^ハ。今人不^レ患^ヘ無^キ才^ヲ。只是^レ討^メ一^ノ誠^ヲ
 字^ヲ不^レ得^ル。斯言^ヤ也。可^シ爲^ス世間^ノ才子^ノ頂門^ノ
 一^ノ針^ヲ。

前此印本。未載此文。今錄出。以就
 正有道。

西國立志編

原名自助論

第五編

幫助タスク

即チ機會ヲ論ズ、并ニ藝業ヲ勉強スルヲチ

論ズ

羅馬人ノ語ニ曰、機會ハ、機會ヲ生キタル人ヒトノ額ニ毛アリテ、

ソノ後面ハ禿ハゲセリ、人モソノ前頭ノ髮ヲ捉トラ拿スレバ、

彼ヲ抱イタ住スルヲ得ベシ、然ニ一タビ彼ヲシテ逃走セ

イタキトム

シメタランニ、ハ、ヤユビタシ羅馬神ノ名ト雖モ、再び彼ヲ擒獲

スルヲ能ザルベシ、

(一) 大功效ハ、偶然撞ツキ着シテ得ルモノニ非ズ、

偶然ノ事ハ、生平勉強シテ成就セルモノニ比スレバ、十ノ中

ニ一モアラズ、コノ故ニ僥倖シテソノ事ヲ善セント欲スル

ハ、危キ道ナリ、勉強シテ心ヲ用ル。實ニ旅行スベキ平坦ノ
通衢ナリ、山水ノ畫工維爾孫ハ、ソノ畫ヲ作ニ當リ、始ヨリ終
ニ至マデ、尋常ノ法則ニ從ケルガ、タバソノ成就セントスル
ノ前ニ至リ、其畫ヨリ退ツキ離レ、筆ヲ長條ノ頭ニ定着シ、久
シクソノ畫ヲ注視セル後、忽然トシテ進ミ、二三箇ノ點染ヲ
加フ、コハニ於テ、ソノ功成就シテ神妙ハ畫ト稱セラル、然レ
コレ人々ノ能倣得ベキヲニ非ズ、カクハ如キ活潑ナル手段
ハ、畢生ノ功カヲ用ルニ非レバ得ラルベカラズ、モシ拙工ヲ
シテ、カクノ如キヲ試ミナバ、恐ハソノ畫ヲ點綴シ、看ルニ
堪ザラシムベシ、

(二) 大人ハ小事ヲ貌忽セズ

カローン・エッセイニ

キタナクシ

勤苦シテ必チ用ルコトハ、藝業ヲ修ル者ノ真正ノ方法ナリ。小
 事ヲ輕忽スルモノハ、大人ニ非ズ。大人ハ、小事ニ於テ、最モ能
 心ヲ用テ、修善スルモノナリ。彌開爾。安日洛ハ、意大利有名ノ
 雕像工、畫工、建造工ナリ。嘗テ客アリテ、ソノ工舖ニ來リ、ソノ
 一ノ石像ヲ造リ成タルヲ見タリシガ、ソノ後、客再ヒ來リタ
 ルニ、安日洛ナホ嚮ノ石像ヲ修居タリ。客怪デ、初度來訪セシ
 以來、何ナル事ヲ爲レシヤト問ケレバ、安日洛ソノ像ヲ此彼
 ト指テ、予コノ所ヲ再ヒ修タリ、コノ所ヲ礎タリ、コノ形ヲ
 柔シタリ、コノ筋ヲ露セリ、コノ唇ヲ言語ヲ與タリ、コノ
 手ニ力ヲ添タリトイヘバ、客曰ク、然ドモ、コレ皆瑣小ノ事ノ
 ミト、安日洛マダ答テ、ソレハサモアルベシ、然ドモ、瑣小ノ事

ハ、全。美。ノ。功。ヲ。成。ス。而。シ。テ。全。美。ノ。功。ハ。瑣。小。ノ。事。ナ。ラ。ズ。ト。云。
メイキ バルフエクシヨシ エシド バルフエクシヨシ ス バウ シ ス ノ ソ ト コ ロ ノ 事 心 ヲ 盡 シ テ 善 コ レ ヲ 爲 ス ト 云
 ヘリシトナリ、法國ノ畫工、尼格ニ格コ拉ラ士ス。保申バウ平生シソノ爲ルトコ、ロ
 ノ規則ニ凡ソ爲ルトコロノ事、心ヲ盡スシテ善クコレヲ爲スト云
 リ、晩年ニ及ビデ、ソノ友「何ニ由リテ君ハ善畫ノ名ヲ得玉ヒシヤ」
 ト、保申バウニ問ケレバ、我ハ決シテ一事ハヲモ輕忽オロノカニセザリシ故
 ナリト答シトゾ、

(三) 牛ウシ董トウ及ビヒ雍ヨウノ發明ハ、偶然ト稱シガタシ、
 古ヨリ偶然ニ某ノ事ヲ發明セリト云フアリ、然レモ子細ニ
 コレヲ考フレバ、實ニ偶然ナルヲハ、甚ダ少ナシ、蓋シ偶然ト云フ
 ハ、大抵ハ特ニ細心ニヲ以テ考察セルモノハ、一旦解悟スル機
 會ノ至ルモノナリ、牛董ウシトウノ足邊ニ、菓實ノ墜オチタルヲハ、人常ニ

偶然發明スルコトノ証據トナシテ、諸書ニ引^キ用^フレト、ソノ實ハ
然ラズ、牛董^{ニウトウ}多年ノ間、久ク重力ノ事ヲ考究シ、勉強勞苦ヲ積
ミ、ケレバ、樹葉ノ目前ニ墜^{オツ}ルヲ見テ、忽チ能^ゲソノ理ヲ悟リ、
得テ、前人未開ノ秘奧ヲ發セリ、コレト同ク、石鹼^{シヤオン}ノ水ヨリ湧
起スル泡沫^{ミウカ}ノ五色燦爛^{サンラン}ナルヲ見テ、學士雍^{ヨウ}ハ、コレニ由^ユテ光^{クワ}
線斜行^{フラクノオン}ノ理ヲ悟リ、凡ソ牛董^{ニウトウ}雍^{ヨウ}ノ如キ大家ハ、世俗ニテ特ニ
大事ヲ學習スルトハミ思フナレト、ソノ實ハ最モ目前陳腐
ノ事、最モ平近ノ證ヨリシテ、極大緊要ノ理ヲ查出^{ミイダス}セリ、所謂^{イヘコト}
大事ト稱スルモノハ、多クハソノ理ヲ善ク解説シ、小ヨリシテ
推シテ、大ニ至ルモノナリ、

(四) 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ、

人ニ智愚大小ノ異アルハ、大抵ハ、ソノ事物ヲ觀察スルニ聰
 慧ナルト、聰慧ナラザルトニアリ、俄羅斯ノ諺ニ、彼人ハ樹林
 ノ中ニ行トモ、薪ヲ見ズト云ルハ、觀察スルヲ解セザル一
 種ノ人ヲ指テ言ルモノナリ、所羅門ノ賢王ノ名曰ク、智者ノ
 眼目ハ、ソノ頭ノ中ニ在リ、愚人ハ黑暗ノ中ニ行、歩スト云リ、
 學士潤孫管テ新ニ意太利ヨリ歸ル人ニ向テ、人或ハコノ含
 伯斯^{ボース}的德^{デュード}ニ在テ、他人ノ歐羅巴^{ヨーロッパ}ヲ巡遊スルモノヨリ却テ多
 學ビ知ルモノアリト云リ、能物ヲ見ルハ、眼目ノミニアラズ、
 心靈マダ能ク物ヲ觀ル、是故ニ思想ナキ人ハ一物ヲモ認得
 ザル地ニ於テ、智者ハソノ前ニ顯ハルハ物ヲ觀察シ、ソノ根
 株ニ徹シ、仔細ニ分別シ比較シテ新意ヲ發スルコトナリ、イ
 クラベアセ

加利列窩、伯拉溫、伯路溫爾、哥倫布ノ事ヲ引テ、コレヲ證ス

〔五〕加利列窩搖鍾ヲ創造セシ事

加利列窩ヨリ以前ノ人ト雖モ、懸タル物ノ同シ速ニ搖擺ス

ルヲ見タルモノ多アルベシ、然モコノ實事ノ用アルヲ査

出セルモノハ、加利列窩ヲ始トス、加利列窩畢撒ノ寺院ニ在

テ、一日寺院ノ人、屋檐ニ掛ル燈ニ、油ヲ添ケルガ、ソノマハニ

棄置ケレバ、燈ハ搖動シテ已ザリケリ、加利列窩コノ時僅ニ

十八歳子細ニコレヲ注視シケルガ、コレニ由テ、遂ニ搖擺器

ヲ用テ、時ノ遲速ヲ測リ得ベシト、心ニ想ヒ起セリ、然レモ、

コレヨリ後、五十年ノ勞苦學習ヲ經テ、ソノ搖擺器始テ十分

ニ成就シテ、時限ヲ測リ、天文ヲ算ズル必用ノ器一ハナリニ
ケリ、

加利列窩ガリレウ嘗チ和蘭ノ眼鏡ヲ造ル工人、隔遠ノ物ヲシテ近ク

見セシムル一種ノ器ヲ新ニ造リ、納珣ナツノ伯摩律西モリスニ獻ズト

云フヲ偶々聞レバ、ソノ理ヲ考察シテ、遂ニ千里鏡ヲ創造セ

リ、コレヨリシテ、星象ヲ明ニ察スルヲ得テ、今世天學ノ基

礎ヲ立タリ、凡ソカ少ノ如キ發明ハ、心ヲ留ズシテ物ヲ見ル

人、及ビ心ヲ用ズシテ言ヲ聞ク人ニハ、決シテ爲得サルヲナ

リ。

〔六〕伯拉溫鐵懸橋ブラウンヲ造リ、及伯路涅爾ブルネル爹迷士河底トントノ地

道ヲ造シ事、

伯拉温ハ、土維德英蘇ノ間ニ傍近ニ住シケリ、費用多カラ

ズシテ、橋ヲ架スベキ手段ヲ考タル時、一日拂曉ニ園中ニ歩

シケルガ、偶小キ蜘蛛ノ糸、少ノ行トコロノ路ニ當リテ、横ニ

懸タルヲ見テ、忽チ想起セルハ、鐵繩或ハ鐵鎖ヲ以テ、ガク

如キ方法ニ作リタラバ宜シカラント、コレヨリシテ、遂ニ鐵

懸橋ヲ造ルヲ得タリ、○瓦德嘗テ古來徳蘇國大名リ、管ヲ

以テ水ヲ引上ンヲ考タル時、一日ニ龍蝦ヲ薦メケレバ、コ

レヨリ新意ヲ發シ、ソノ皮殻ニ倣ヒ鐵管ヲ造リ、遂ニソノ志

ヲ達セリ、○伯路涅爾ノ爹迷士河底ノ地道ヲ造ルヲハ、船ヲ

蠹蝕スル小蟲ヨリ教チ受タリ、嘗テコノ一小蟲、ソノ強キ頭

ヲ以テ、船材中ニ百方鑽透シ、拱廊ノ如キ路ヲ成就シ、然後漆

イロトオリコミサシトナリ、テシヨリマルキナク

ノ如キモノヲ以テ、四方上下ヲ塗リ、ソノ中ニ住スルヲ觀
 リケレバ、ノ式樣ニ倣ヒ、特ニ規模ヲ大ニシテ、遂ニ河底
 地道ヲ造リ、ソノ功ヲ成就シタリ、

〔七〕哥伦布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知シ事

慧眼ヲ以テ善ク物ヲ觀察スル人ハ、些微ニシテ緊要ナラザ
 ルガ如キ目前ノ物ヲシテ貴重ノ用トナサシムルナリ、哥

倫布新世界ヲ查出セント志シ、海ニ航シ、西ニ向テ行ケルガ、

久ニ及マデ、土地ヲ見得ザリケンバ、水手ノ輩糧食ノ盡マシ

怕シ、哥伦布ニ背キ、棹ヲ返サント罵リ騒ケルトキ、哥伦布偶

船ニ近ク海藻ノ浮流ルヲ見テ、新世界ノ既ニ近ヲ知

ル。明證トナセリ、コレニ至小ノ物能絶大ハ用ヲ爲コトヲ見

ルベシカシハ天下ノ事物至テ微小ナリト雖也藐忽カロンシニルカセニスベ

カズ子細ニ解明シテ有用ノ實証トナスベキナリ嗚呼ア

ルビナシク峭立セル白石巖ハ沙虫ハ白殼ヨリ成立タルモノ

ナリソノ沙虫ハ顯微鏡ヲ以テセザレズ認得ルヲ能ク珊瑚

島ノ海チ飾ルモノハ亦沙虫ニシテ所謂珊瑚虫ト云ル無數

ノ生物ノ殼ゴクナリ極小ハ物ヨリシテカクハ如キ非常ハ結菓デキバエ

チ成ストチ觀ルトキハ豈小物ハ忽ニルカセニスベカラサルヲ知

足ヲスヤ

(八) 小事ノ力

小事ヲ精密ニ觀察スルゴハ職務ニ於テモ學問藝術ニ於テ

モ人生各般ノ事ニ於テモ功績ヲ奏スルゴノ祕訣ト云ベシ

二百三十一

蓋シ世上ニ在トコハ、學識知見ハ、古ヨリ今ニ至マデ、小々ナル實驗ハ、土塊次第ニ積ミ重ナリテ、巨大ナル尖塔ニ至ルモハ、ナリ（縦ヒコレ等ノ小事始ニ於ハ無益ナルガ如ニ見ユレト終ニ至テ、眞實ノ益ヲ成シ、當然ノ用ニ應ズルヲナリ、且此ノミナラズ、億度思想ノ迂遠ナルガ如キモノモ、後來實用ノ根柢ト爲ルモノ、多コレアリ、二百年前希臘ノ亞樸羅牛士（ヘラ）奇士ト云ルモノ、始テ尖圓形ノ測法ヲ查出セシガ、ソノ當時ニ在テハ、有用ナルヲチ覺ザリシガ、後人コレヲ修明シ、天學ノ根柢トナリテ、今日航海スル者ヲシテ、コレニ由テ、未ダ前知セザル洋海ニ進ミ往キ、天上ヲ踪迹シ、路程ヲ錯ラズシテ、ソノ期スルトコロノ港ニ達スルヲチ得セシムル最要ノ

弗利氏 彌堅氏 寶永三年 生寬政三年 歿享壽三十九 利文二年 元文二年 生寬政三年 歿享壽三十九

*Franklin. †Galvani

學術トハナリニケリ、

〔九〕富蘭克林及噺喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事

富蘭克林、電ト、エレクトリシテイ電氣ノ物中ニ具トノ同一ナル

ヲテ、始テ發明シタル時、世人ニ笑レタリ、或人、コノ發明、何ノ

用ヲ爲ヤト問ケレハ、富氏對テ小兒ハ何ハ用ヲモ爲マ、然

レモ、後ニハ大人ト成ルナリト答シトナリ、噺喇法尼偶死蛙

腿上ニ、二種ノ金類ヲ置タレハ、跳躍シテ生ルガ如クナルヲ

見タリケルガ、コレニ由テ、二金交感ノ理ヲ發明セリ、ガクノ

如キ瑣々タル事ト雖モ、後來遠人ノ意想ヲ通ズル電氣通標

ハ、コノ中ニ已ニ胚胎セシナリ、今ヨリ後、多年ヲ經ズシテ、全

地球ヲ帶ブ如ニ環ルニ至ベキナリ、サレバマダ地ヨリ穿出

セル種々ノ石類ノ小屑ト雖モ、善コレヲ解明スルニ由テ、地
成ノ理ヲ察スル學科、コレヨリシテ生シ、礦山ニ於テ工業ヲ
做ノ實益トナリ、都邑コレニ由テ飾ヲ増シ、人民コレニ由テ
工銀ヲ得テ、産業ヲ營モノ、ソノ數甚多ニ至リ、

〔十〕吳士德蒸氣ノ力アルヲ悟シ事

礦山ヨリ水ヲ抽出シ、工場ニ於テ人力ニ代ヘ、海陸ニ於テ舟
車ヲ推進ル巨大ノ機器ト雖モ、ソノ力ノ自ヲ出ルトコロノ
本ハ、特ニ滴水ハ、熱ニヨリテ張開シテ作用ヲ生ズルニ過サ
ルハ、ミ、コノ事ハ、吾等毎日茶釜ノ口ヨリ吹出スヲ見テ、最モ
陳熟シタルヲナリ、然レ工妙ナル器中ニ塞住スルトキハ、許
多ノ馬力ニ均キ力ヲ顯シ、波浪ヲ驅斥シ、颶風ヲ叱咤スルホ

ドノ勢チ生ズルヲナリ、且地球上ニ於テ、火山温泉ノ發スル
所以、並ニ地震ノ起ル所以ハ、マタ特ニ自然ノ蒸氣力、地中ニ
在テ作用チ生ズルニ由リ、相傳フ、吳士德獄ニ囚レシ時、偶一
器、水チ煮ケルハ、熱極ニ及デ、ツハ緊蓋吹落サルハ、チ見、タ
ルニ由テ、蒸氣ノ力アルコト看出シタリト、吳士德後ニ一書
ヲ著シ、ソノ發明考究セシヲ記シケルガ、薩伐禮、牛國民等
ニ及デ、コレヲ實用ニ試ミ、牛氏蒸氣機器ト云ルモノヲ造出
セリ、コレノ様子、藏シテ額拉斯哥ノ學校ニ在ケルガ、嘗テソノ
修復ノ事チ、瓦德ニ命ゼラレケリ、コハ偶然ノ事、瓦德ハ爲ニ
好機會ト稱スベシ、コレニ由テ、瓦德一生ノ精力ヲ盡テ、ソノ
機器ヲ十分完全ニ至シメタリ、

(十一) 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説

上ニ云ルモノ、如ク、機會ヲ拿着シ、偶然ノ事ヲ實益ニ轉ズルヲハ、成效ヲ得ベキ大祕事ナリ、學七潤孫ハ、人ノ英才ハ、偶然一方ニ向タル大勢力ノ心ナリト云リ、凡ソ人自ラ爲トコロアラント欲シ、心意ヲ注ハ、必ズ機會ヲ看出ヘシ、若看出ザレバ自ラ機會ヲ造リ出テ得ベシ、然レ學校博物館等ノ藝術ノ盛ナル中ニアル人ニハ、カクノ如キ機會ヲ拿着スルヲ能ズ、マタ有名ノ工匠、及ビ新器ヲ創造スル人ハ、工事ノ學校ヨリ出モノナシ、蓋シ窮困ハ創造ノ母ナリ、故ニ古ヨリ順便ノ地位ニ居人ヨリハ、窮困ノ人、却テ能ク大事ヲ成就スルヲナリ、

ソカフ馬キ

(十二) 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事

最モ有名ナル工人、最モ粗陋平凡ナル器具ヲ用テ、工事ヲ試
 験セリ。蓋シ工人ハ、器具ニ頼テ成就スルニ非ズ、ソノ自己ノ
 習熟シタル才智ト、忍耐ノ力ニ頼ルヲナリ、故ニ拙工ニ善器
 具ナク、良工ニ惡器具ナシ、巧拙ハ心手ニアリテ、器具ニアラ
 ザルヲナリ。サレバ、或人嘗テ窩比ニ向テ、何等ノ色料ヲ調和
 シテ、カ、ル光彩ヲ發スルヲ得ラレシヤ。問ケレバ、我ハ
 吾腦ヲ以テ調和スルナリト答リ、花俱孫木ヲ以テ、測時器ヲ
 造リシガ、精巧ヲ究メ、ヨク時ニ合リ、シカモ、ソノコレヲ造ル
 器具ハ、特ニ一箇ノ修筆刀フキリコカダナノミ、ソレ修筆刀ハ、各人持トコロ
 ノ器具ナレドモ、各人ミナ花俱孫フアイクニハアラザルナリ、學士伯

拉克^{ラック}ハ、特ニ一鍋ノ水、二箇ノ寒暑表ニ由テ、隱藏ノ熱ヲ始メ

發明セリ、牛螢^{ニウエントン}光ノ湊成スルヲ及ビ色ノ原因ヲ發明シタル

モ、別ニ奇器ニ由ニ非ズ、特ニ一箇ノ三稜玻璃片、一箇ノ中凸^{レシス}

玻璃片、及ビ一枚ノ厚紙板ノミ、外國有名ノ學者某、嘗テ學士

售^{ウナラ}拉斯敦^{ラストン}ニ詣^{イダ}リ、ソノ許多ノ發明ヲ爲ル器具ヲ藏セル書室

ヲ示シ玉ヘト請^ヒケレバ、售^{ウナラ}拉斯敦^{ラストン}諾シテ、ソノ小室ニ導^ヒキ、案

上ニアルトコロノ舊キ茶盆ノ中ニ、表蓋^{トクインフタ}ノ玻璃、試験ノ紙、小

天平^{ビシ}一、吹火筒一ヲ容タルモノヲ指^{ユビ}サシテ、「コレ我ハ有ルト

コロノ器具ナリ、コノ外ニ有ルモノナシト言^ヘリ、斯土^{スト}打德^{タイト}ハ、

心ヲ留^メテ蝴蝶^{ハナタテ}ハ翅^{ハナ}ヲ學習スルニ由テ、彩色ヲ合スルヲ法

ヲ悟^レリ、故ニ毎ニ予ガコノ小蟲ヨリ力ヲ得タルヲハ、世ノ人

知^ラザルベシト言^ヒケリ、維爾啓^キハ、畫^エヲ學^ビケルトキ、筆^デナク、布^ヲナ

シ、木頭^ヲ燒^キタルモノヲ以^テ、倉^ノ門^ト扇^ニ、圖^ヲ畫^ガキタリト

云^ハ、白^ベ維克^クハ、ソノ小^ノ舍^ノ壁^ニ白^{チヨウ}灰^{ラク}ヲ以^テ、圖^ヲ畫^ガキテ學

習^{セリ}、便^ニ若^シ民^ノ物^ヲ斯^ス的^トハ、貓^ヲ尾^ヲ以^テ、筆^ヲ作^リ、始^メテ畫^ヲ學^シ

トナリ、花^ヲ俱^ク孫^ノハ、天^ノ文^ヲ學^ブニ、夜^ノ中^ニ一^ヲ氈^ヲ、田^ノ野^ニ布^キ、自^{ミナ}ラソ

ノ上^ニ臥^シ、小^ノ珠^ヲ貫^キタル絲^ヲ以^テ、己^ノ眼^ヲ目^ト星^トノ間^ニ、

伸^バシ張^リテ、天^ノ象^ヲ摸^ソ寫^スシケルトナリ、富^ヲ蘭^ヲ克^ク林^ヲハ、人^ノ造^ノ電^ノ氣

ト、空^ノ中^ノ雷^ノ電^ト、元^ノ來^一物^{ナル}ヲ發^メ明^セシガ、ソノ試^ノ驗^ノ

爲^メニ造^リシ紙^ノ鳶^ハ、二^ノ枚^ハ、木^ノ條^ト、絹^ハ手^ノ巾^トヲ以^テ造^リシナリ、

瓦^ヲ德^ハ、剖^リ屍^ノ家^ノ用^ル氷^ノ筒^ヲ以^テ、蒸^ノ氣^ノ機^ノ器^ノ法^ヲ子^ヲ始^メテ造^レ

リト傳^フ吉^ヲ福^ヲ德^ハ、補^コ鞋^ヲ工^ノ徒^ノ弟^{タリ}シ時^ニ、革^ノ小^ノ屑^ヲ打^チ

Professor Lee

李傳第一三八章
見第十編

Edmond Stone

テ、^{ナメラ}平^{コシ}ニシ、ソノ上ニ算學ノ問題ヲ始テ作^レリ、天學者立^キ天^ヲ好^ム。
士^スハ、^{ナメラ}犁^{ハキ}ノ柄^エヲ以テ、始テ日月蝕ヲ測算セシト云^ヒ傳^ハタリ、

〔十三〕 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事

最モ平常ナル事、人ヲシテ學問ニ志サシムル機縁トナルヲ
アリ、學士^リ李^ハ、偶^ニ一寺院モ會堂トニ於テ希伯來語ノハイフルヲ
觀^ミタレバ、コレヲ學^ブント思ヒ起^セリ、コノ時李^ハ、木工ニシテ椅^イ
子^スヲ修復スルヲ業トセシナリ、然^レドモ、必^ズバコノ語ニ通セ
ン^ニ思^ヒシカバ、希伯來文法書ノ古本ヲ廉價ニテ買ヒ、師傳ヲ
假^カズシテ自^ミラ學習セシトナリ、

〔十四〕 斯東ノ名言

呵^ア芒^{ガイ}爾^{イル}ノ丟^ヂ克^キ公爵ノ常ニ以^テ德門^ト斯東ノ貧^シキ園丁ノ子ニシ

性年六
 此音
 金毛
 十四字
 洋書
 阿
 金毛
 十四字
 洋書
 阿

斯格的
 見第
 四編
 十七
 章

テ、算學ニ通シ、牛羣ノ拉^ラ丁^{ティン}語ノプリシシピア^書名ヲ讀得^シテ

怪ケルガ、一日ソノ故ヲ問ケレバ、斯東答^テ、「人ハタビ亞伯西^エ

二十四字ヲ知得ルヲ要ス、コレヨリシテ、各己ノ欲スルト

コロニ從テ、世間何事ナリトモ、學ビ得ラルベシト云リ、誠ニ

コノ言ノ如ク、既ニ二十四字ヲ知、タラバ、其他ハ勉強忍耐ト

機會ヲ失ズシテ進脩ノ益ヲ得ルトノ、二者ヲ以テ、成就ニ至

ベキナリ、

(十五) 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事ハ

窩爾打^{ウラ}。斯格的^{グリス}ハ、何事ヲ爲ニモ、自ラ進脩スルタメノ機會ヲ

看出シ、又能偶然ノ事ヲ仔細ニ算計スル人ナリ、斯格的^{グリス}の管^カテ

一著書家ノ徒弟トナリシガ、期限盡テ、ソノ家ヲ辭シ去ル時

ニ、始テ蘇格蘭^{スコットランド}ニ巡遊シ、兵亂ノ後、生殘シ英雄ヲ尋訪シ、コ

ト朋好ヲ結ビ、ツヒニ後來著述ノ基礎ヲ立タリ、ソノ後、輕騎^{コールド}

兵ノ衣糧官^{マスタフセ}タリシトキ、馬ニ蹴ラレテ、歩行スルヲ能ハズ、家

ニ臥シテ、アリシガ、斯格的^{スコット}ハ、懶惰ヲ惡^ムク、讎敵ノ如クナレバ、

コレヲ時^トシテ、著書ニ從事セリ、三日ノ中ニ「セ、レイ、チフ、セ、

ラスト、ミンストレル」ト云ル書ノ首卷ノ詩ヲ作リ、ソノ後、幾^{イク}何^{バク}モ

ナク、功^{オウ}ヲ竟タリ、コレソノ大著述ノ最初ニ出シモノナリ、

〔十六〕普理斯的^{プリーストリー}の禮年四十始テ化學ニ志セシ事

學士普理斯的^{プリーストリー}の禮^{ケムストリー}ハ、化學ノ大家ニシテ、許多ノ微氣^{ガス}ヲ查出^{ニイダス}セ

ル人ナリ、始テ化學ヲ學ント志セシハ、偶然ノ事ヨリ導^{ミダス}カレ

タリ、一日、ソノ近隣ノ釀酒房ニ至リ、泡起シタル酒ノ上ニ、微^ガ

ツクリヤスヤ

スダチ

氣スノ光ルモ浮カミ流レテ、忽チ又消滅スルヲ見テ、奇ナル事ニ思ヒフ故ヲ知ラント思ヒ起シケリ。コノ時普ブ理リ斯ス的ト禮レハ、年四
十ニシテ化學ノ事ハ毫コモ知ラズ、書冊ヲ檢索シダレト、ソノ故
ヲ解スルヲ能ハズ、コノ於テ、己ノ意ニ從ヒテ、粗拙ナル器具
ヲ造リ、經驗ヲ始メタリシガ、珍異ノ徵候現アラレケレバ、益々經驗
ヲ積ミ、此ヨリ彼ニ移リ、幾何ニナクシテ、氣ニ屬セル化學ニ
精シク通スルニ至リ、○コノ時ニ當リ、普魯プ社ラッ國シヤ、化學ノ大家舍ノ
勒レマタ諸ノ新術氣スヲ查出ミイダスセリ、然レトモ、ソノ器具ハ、特ニ尋常
藥舗家ニアル玻璃瓶少數ト、猪ノ膀胱トヲ用ヒタリシノミト
云リ、

(十七) 大未手ニ隨カフ物ヲ器具トナシテ、經驗ヲ做セシ事

Humphry Davy

大英人永年交歿
未安七生政年

Farady

有名ノ化學家翰弗禮○大未ハ、藥舗家ノ徒弟タリシ時、極テ粗
雜ナル器械ヲ用テ、經試ノ功ヲ始メ、何物ニ限ラズ、手ニ隨フ
物ヲ以テ、器具トナシタリ、厨ニアル鍋釜ノ類、ソノ師ノ玻璃
餅等ナリ、或時、法國ノ船ゼ、ランズ、エンドニ於テ破壊セシトキ、
ソノ船ニアリシ外科醫、ソノ器具ノ箱ヲ携テ、コノ難ヲ逃シ
ガ、コノ醫、偶大未ト親熟シケレバ、古様ノ水筒ヲ以テ、コレニ
與ケリ、大未大ニ喜ビ、即チコレヲ用ヒ、抽氣筒ヲ作り、熱ノ性
質、及び根因ヲ察スル器具トナセシトナリ、

〔十八〕發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事

學士發拉第ハ、大未ノ弟子ニシテ、ソノ學脈ヲ嗣ルモノナリ、
始メ釘書工ヲ爲シガ、コノ時ヨリ古キ玻璃樽ヲ用テ、電氣ノ

經驗ヲ爲_スヲ始_シト云_リ、發拉第_{フアラデー}ノ化學ニ志_ゼセシハ、亦_タ偶然

ノ事_ニ由_リ、ロイヤル、インスチテューションニ_ニ學術_ニ講明_{スル}タル大館_ヲメ_ノ

社中ノ人、嘗テ發拉第_{フアラデー}ノ工作セル店舗ニ至_リケル時ニ、發氏_ハソ

ノ釘裝_{トナシタス}セ_シヲメニ、己_レガ前ニ置_ル「エンサイコロベチア」電氣ノ條_ヲ

注視シ居_カタリ、客ソノ志アルヲ知_リ、ロイヤル、インスチテューション

ニ入_ルベキ周旋ヲ爲_ケリ、發拉第_{フアラデー}ソレヨリ四次_ニ大未_{ダイメイ}ノ講説_ヲ

聞_キケルガ、盡クコレヲ記録シ、或_ル時、コレヲ大未_{ダイメイ}ニ示_シケレバ、

大未_{ダイメイ}甚_ダ驚_キ感_ゼリ、ソノ後、發拉第_{フアラデー}遂_ニロイヤル、インスチテューシ

ョンノ佐史_{アシスタント}トナ_リ、コレヨリシテ、學業次第ニ上進シ、遂_ニ大

未_{ダイメイ}ニ繼_ギ、學士ノ職ニ陞_ルニ至_リ、

大未_{ダイメイ}ノ記簿ニ書載_セタリシ語

大^{ダイ}未^ミ二^ニ十^{ジュ}歳^{サイ}フ時^{トキ}シノ記^キ簿^ボニ錄^{ロク}セシ語^ゴ、早^{ハヤ}ク已^{マデ}ニ後^{ノチ}來^キ有^{アル}名^ナシ

學^{ガク}士^シタルヲ徵^シスルニ足^タリ、曰^{イハレ}余^{オレ}富^{トク}饒^{ニヤ}ノ家^カニ生^ナレタ、又^{マタ}勢^{セキ}力^{リキ}ノ

家^カニ生^ナレタ、又^{マタ}門^{カド}地^チノ家^カニ生^ナレタ、然^{シテモ}トモ、余^{オレ}若^{シカバ}コノ世^ヨニア^リテ

上^{ウヘ}ハ、必^{カナラ}ズ一^{ヒト}世^セノ爲^{タメ}、朋^{トモ}友^{トモ}ノ爲^{タメ}ニ裨^{ニハ}益^{エキ}ヲ爲^スコノ三者^{サント}ノ福^{フク}蔭^{イン}

ニ藉^シシニハ、滅^{メツ}ゼサルベシト記^シケリ、大^{ダイ}未^ミハ、才^{サイ}能^{ノウ}アルヲ發^{ハツ}

拉^ラ第^{ダイ}ノ如^スシ、而^{シテ}シノ心^{シン}力^{リキ}ヲ悉^{シツ}ク實^{ジツ}驗^{ゲン}ニ用^{ユウ}ヒ、勉^{メツ}强^{キョウ}忍^{ニン}耐^{タイ}ニ因^{ユヅル}

テ、高^{タカ}上^{カミ}ナル學^{ガク}術^{ジュツ}ノ地^チ位^イニ進^{マシ}リ、格^{コク}列^{レツ}立^{リツ}地^チ、大^{ダイ}未^ミヲ評^{ヒョウ}シテ、ソノ

心^{シン}ニ勢^{セキ}力^{リキ}アリテ凡^{ソボノ}百^{ヒャク}ノ疑^ギ義^ギヲ拿^ナ住^ヂシ、解^ゲ破^パシテ、ソノ本^{ホン}然^ニソ

効^{コウ}驗^{ゲン}アルヲニマデ、推^{オシ}進^{シン}リト云^{イハレ}ヘリ、大^{ダイ}未^ミハ、格^{コク}列^{レツ}立^{リツ}地^チヲ評^{ヒョウ}

シテ、彼^{カノ}極^{キョク}高^{カミ}ノ才^{サイ}、極^{キョク}大^{ダイ}ノ識^{シキ}、光^{クワ}明^{メイ}ノ心^{シン}アリト雖^{モトモト}、惜^{オソ}カナ、次^{ツギ}序^コ

ニ循^{ジュン}テ、功^{コウ}夫^フヲ用^{ユウ}ルヲ、サ。缺^{ケツ}タリト言^{イハレ}ケリ、

ニ。循^{ジュン}テ、功^{コウ}夫^フヲ用^{ユウ}ルヲ、サ。缺^{ケツ}タリト言^{イハレ}ケリ、

二十、古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉ムル事

法國有名ノ本草家古未耶ハ、精密ニ觀察シ勉強ノ功ヲ積ル
 人ナリ、童子ノ時ニ、偶蒲豐ノ本草書一冊ヲ見タル、ヨリシテ、
 其志ヲ引動シ、遂ニコノ書ヲ寫シ、本文ノ説ニ從ヒ、彩色ヲ加
 テ、學習セリ、十八歳ノ時、諾曼的ニ住スル一貴家ノ子ノ西賓
 トナル、ソノ居、海邊ニ近ケレバ、水族百蟲ノ奇異ニシテ驚ベ
 キモノ、常ニソノ面前ニ現レタリ、一日、沙上ニ徘徊セシ時、鳥
 賊魚ノ陸ニ上ルモノ夫見タリシガ、ソノ狀ノ新異ナルヲ以
 テ、携テ家ニ歸リ、解剖シテ、ソノ内面ヲ察シケリ、コレヨリ生
 物ノ軟體ニシテ骨節ナキモノヲ、査究セシガ、コノ一科ニ於
 テ、卓越ノ聲名ヲ得タリ、古未耶考證スベキ書冊アラズ、特ニ

造化ノ大部ノ書、ソノ前ニ開ルモノヲ觀察スルノミ、ソノ毎日、^キ睫ニ接スル實物ノ詭形殊狀ナルモノ、其心ニ深ク印記スル、世間鑊版ノ書ハ及ベキニ非ズ、カクノ如ニシテ、三年ヲ度ケル、ソノ間水族ノ生物ト、近地ニ得^ルコロノ生物ノ化石セルモノ、比較シ解剖シテ、熟視シケルガ、遂ニ前人ノ説ニ因ズ、別ニ生物ノ種類ヲ分チ、後來革新ノ路ヲ開ケリ、古未^{ウイ}耶^チノ聲名次第二高ク、一千八百^ニ年^ニ寬政十^ニ年^ニ法國^ニコルレー^ニシ^ニ書大^ニ院^ニニ於テ、本草學士ニ任ゼラレ、後遂ニペーロンノ爵ニ陞リ、
 (二十一)、瓦德士提反孫達爾東、機會ヲ失ズシテ業ヲ勉^ル

事

上ニ云ルトコロノモノヲ觀ルトキハ、偶然ノ機會、能ク人ヲ

助ト雖^レト、コレヲ要スルニ、定志アリテ恒耐勉強ナルヲ、能ク人ヲ助ルニハ及ザルヲ見ルベシ、是故ニ柔弱ナル人、怠惰ナル人、及志向ナキ人ニハ、天幸ハ機縁ト雖^レト、コレヲ裨益スルヲ能ズ、カクノ如キ人ハ、機會ヲ知^ルヲ會セザルガ故ニ、其^レヲシテ、徒^ラニ己^レノ傍^{カクハ}ヲ瞥^{ベシ}然^{ヒラリト}トシテ過去^ギシムルヲナリ、コレニ反シテ、人ノ常ニ能ク機會ノ來ルモノヲ速ニ拿^ダ着^シ、コレヲ以テ德ニ進ミ業ヲ脩^ムノ益トスルモノハ、ソノ成就スルトコロノ大ナルヲ實ニ驚^カベキナリ、瓦德^{ウツット}ハ、算具ヲ製スル工人ナリシ時、自^ミラ製煉學器械學ヲ學ケルガ、マタコノ時ニ瑞士^{スイス}ノ染工ヨリ日耳曼^{ジエ}語ヲ學シト云^ハリ、士提反^{ステファン}孫^{ソン}ハ、礦山ニ在テ器械ヲ運用シ作工ヲ爲^{ナセ}シ時、夜間ニ算術及ビ測量術ヲ學^ベリ、

白晝ト雖^レ、食時ニ當リ、瞬息ノ暇アレハ、白灰ノ屑ヲ以テ、煤炭ヲ運ブ車ハ傍ニ數量ノ字ヲ書シタリシトナリ、空中ノ現象ヲ論ズル學ノ大家ナル達爾東ノ勉強ナルコハ、童子ノ時ヨリ癖習トナリタリ、僅ニ十二歳ノ時、ソノ小村ノ郷校ニ於テ、童子師トナリ、冬ハ郷校ノ事ヲ主^{ツカサ}ドリ、夏ハソノ父ハ農功ヲ助ケ稼穡ニ從事セリ、世ヲ謝スル前一二日マデ、空中ノ現象ヲ觀察シ經驗ヲ爲シガ、ソノ一生ノ間、記録スルトコロノ現象、二十萬數ノ上ニ踰タリ、

(二十二)

零碎ノ光陰集リテ極大ノ價值トナル事

蓋シ人恆久ニシテ息ザレバ、零細ノ光陰、造次ノ時節ト雖、後來湊合シテ絶大ノ效驗ヲ顯スコナリ、人毎^ニ日一時ノ間、緊要

ナラザル事ヲ息去テ、コレヲ利益アルヤウニ用ナハ、平常ノ
資性ノ人ト雖ヒ、必ズ一學科ニ長ズルニ至ベシ、毎日一時ヅ
ハ勉強シ、積デ十年ニ至ハ、愚昧ハ人化シテ聰明ハ人トナル
ベシ、是故ニ、光陰ヲシテ果實ヲ生ゼシテ、空ク過シムルコ
ナカレ、必ズコレヲ用テ、或ハ善根柢ヲ養ヒ、或ハ善慣習ヲ長
ベベキコナリ、

(二十三)

名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉

醫家馬孫ジョンド具使ハ、許多ノ書ヲ著セシガ、ソノ翻譯セルラクレサ

ユース人馬詩ノ詩集ハ、倫敦ノ病家ヲ巡リ訪ケル時、車ニ乗ル。

間ニ、少ヅ、草稿ヲ屬セルモノナリ、醫家達爾寅ダールマタ病家ヲ

看訪ミヤブスル時、途中常ニ小紙ヲ持シ、サルキーノ小車ニ乗、ナガラ、ソ

ノ考思ノ事ヲ録セリ、平生ノ著述ハ、皆コノ片紙ノ集、ソルモ

ノナリ、按察司ヘイ海爾ハ、國中ニ、巡視旅行スル間ニ、コムテムプレー

シモンズ名書ニ作リ、〇梁師培ニ尼ハ、馬ニ乗リ、旅行スル間ニ、意太

利語フ法蘭ス西語ヲ學リ、ソノ門生ノ中ニ、コノ二國ノ語ヲ知、モ

ノアレバ、誰彼ニ問ズシテ、コレユリ教ニ受シト云リ、詩家ニ加

克グ准ウ的イトハ、狀師館ニ往來スル途中ニアル間ニ、希臘語ニ學ビ、

善コレニ通ズルニ至リ、現今崇高ノ位ニ居レル人アリ、昔シ

滿マン遊ユ士ス打ダニ在リ、テ使喚人トナレル時、ソノ使トサリ、道路ヲ往

來スル間ニ、拉丁語ニ法蘭フ西語スヲ學シトナリ、法國ノ尙書達凱ダケイ

肖ショウハ、食時ニ當リ、等候スル間斷アルゴトニ、筆ヲ執ケルガ、大

冊子ノ著述ヲ爲ニ至リ、夫人然律士ハ、毎日法國ノ公主ニ伺
 候シ、教授スル間ニ、シノ絶妙ナル文辭ノ書、數種ヲ著セリ、以
 律休。拔律的ハ、亞墨利加ノ語學家ナリ、白ラ予ハ不才ノ人ナ
 リ、ソノ進脩ノ益ヲ受タルヲハ、特ニ零碎ノ光陰ヲ註デ用タ
 リ、シニ由リト云リ、拔氏ハ打鐵匠トナリテ、家業ヲ爲シ間ニ、
 古今十八種ノ言語、及ビ歐羅巴二十二國ノ方言ヲ、次第ニ學
 ビ、悉コレニ通ズルニ至リ、

(二十四) 光陰ノ貴ブベキ事

阿^{オウキスフチ}斯^ス福^フノ^ノチ^チール、ソールス、コルレーザノ^ノ學^{ダイアル}院^{アカデミ}ノ^ノ日^{タイ}居^イノ^ノ上ニ題スル語
 ニ、時^{トキ}辰^{チン}ハ滅亡ス、而^{シテ}人^{ヒト}ニ托^{トカ}ソ^ノソ^ノノ^ノ偵^{ウケ}ヲ^ノ負^{オカ}シム、歳^{サイ}月^{ゲツ}ハ人^{ヒト}チ
 ノ消滅スルユエ、人^{ヒト}ニシテ光陰ヲ惜ミ、職事ヲ務メザレバ、爲^ナベキ
 ノ功課、ツチニ後^{ノチ}レテ及^キバズ、遂ニ一生成就スルトコロナクシ

Melancton

墨氏 日見 憂人 與路 暢爲 友明 應生 年祿 永年 殘年

テ終ルト云ルハ、誠ニ少年チ戒ル的切ノ訓言ト稱スベシ。蓋シ光陰ハ人ニ属スル。エテルニテイ（永遠無疆）ノ小片ニ過ザルノミ、而シテ人生ト同ク、已ニ過タルモノハ、復喚回スル能ザルモノナリ、故ニ咽各士打ノ若克孫ハ、世上ノ財貨ハ、空ク耗散スト雖ヒ、後日ノ儉約ニ由テ、コレヲ償フヲ得ル。然レ誰カ能ク今日失トコロノ光陰ヲ、明日ヨリ取得ルモノアランヤト云ケリ、墨蘭古敦ハ自ラ失シ光陰ヲ、冊子ニ記シ、他時勉強シテ補償シ、務テ一時タリトモ、虚ク度ザランヲ期セリ。一ノ意、太利ノ學士、ソノ門コ書シテ、誰ニテモ吾家ニ來ンモノハ、我ト共ニ勉強勞苦スベシト云リ、或人數名、嘗テ有名ノ上帝道學士拔克士達ノ家ヲ訪シトキ、拔氏ニ向テ、吾等君ヲシテ

光陰ヲ費サシメタリト曰ケレバ、拔氏實ニ然リ、君輩吾光陰ヲ妨タリト答ケリ、光陰ハ產業ナリ、光陰ニ由テ、大人豪傑、工夫ヲ積ミ、或ハ大功ヲ立テ、或ハ好書ヲ著シテ、無數ノ恩惠ヲ後人ニ貽ルヲナリ、

〔二十五〕 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事

凡人特ニ勞苦ハ功程ニ由テ、非常ノ業ヲ成就スルヲナリ、關氏孫ハ、スペクテートル著セル前ニ、三大冊ノ寫本ヲ材料ノ爲ニ蓄タリ、牛董ハ、ソノコロノロデイチ撰セシガ、十五次草稿ヲ換タリ、吉本ハ、ソノメモアイル備忘録トシテ九次草稿ヲ屬シタリ、海爾ハ、多年ノ間、毎日十六時法律ヲ學ビタリ、怠倦トキハ、理學、算術ヲ學ビ、精神ヲ再造セリト云リ、休模ハヒストリー、チフ、インジ

ラシー英國ス著セル時、一日十三時ノ間、コレニ從事セリ、孟得モ

斯各ス當タソノ著書ノ一分ヲ一友ニ示テ、足下ハ、コレヲ暫時ノ

間ニ讀畢ルベシ、然レ予コノ撰著ニ勞苦セシテ、頭髮ヲシテ

雪白ナラシメタリト云シトナリ、

〔二十六〕 筆錄及ビ抄寫ノ益

考察ノ理、實歴ノ事ヲ筆錄シテ、遺忘ニ備ルハ、詳慎ニシテ學

ヲ好ム人ノ爲トコロナリ、勞爾ロ德ド倍根ベイハ、許多ノ寫本ヲ遺セ

リ、題シテサツデン、ソウツ、セソー、フサル、ユース、(忽然思出ス)ヲ錄

シテ需用ニ備フト曰リ、亞斯金スハ、拔爾克ハノ著書ヲ多抄錄シ

タリ、意爾イ同ドハ、コークアポズリットルトント(律的爾敦ト注釋哥克律法

書)ヲ、二回自ラ寫タレバ、コノ書己ノ心ヨリ出シ如ナリシト

ナリ、○上帝道學士バイス升ス斯密士ハ、其父、釘書工ナリシ故、父ニ從カヒテ、コノ業ヲ爲ル。間ニ、許多ノ書ヲ讀ミ、許多ノ鈔錄ヲ爲シ、批評ヲ書シタリ、ソノ傳ヲ作モノ、コレヲ贊シテ、時シ工夫ヲ用サルヒ。ナク、時ト進セ歩ザル。ナク、時ト貯シ積ヘセサルナシ。云リ、

〔二十七〕

潤ン翰達ダ

翰達鈔錄ヲ勤シ事、及ビソノ他勉強ノ事

翰達ハ、最モ勤テ、鈔錄ヲ爲シ、記性ハ不足ヲ補シ、人ナリ、常ニ

自ラ鈔書ノ益ヲ言テ、鈔錄ハ、恰モ商人ノ本錢モトヲ簿冊オウツニ載ル

ガ如シ、若コレナカリセバ、幾許ノ利ヲ得タルイフモ、幾許ノ損

ヲ受ルコトモ知ザルヘシト云リ、翰達物ヲ觀察スルコト、靈捷鋭

敏ナリシ故、亞白涅西常ニコレヲアルガス、古代怪誕ノ神像百

ノ眼ニ比セリ、然レ、其實ハ、忍耐勉強ニ由、テ、才力ヲ長ゼシナ
 リ、利達二十歳ノ時ニ至、マデ、教ヲ受タルヲナシ、數年ノ間、額
拉斯哥ニ在、テ、木工ノ業ヲ爲シガ、其後倫敦ニ至リ、其兄維廉
 ニ從ケリ、維廉ハ剖屍ノ術ヲ學ル人ナリ、シガ、幾何モナクシ
 テ、利達コレニ超過セリ、コレ、半ハ、利達ノ才性アルニ由ト雖
 然、トモ、大要ハソノ忍耐勉強ナルニ由ルナリ、利達剖屍ノ
 學ニ、心ヲ^シ燃ケルガ、ソノ剖開シテ聚貯セシ様式、二萬ノ大數
 ニ至リ、學士窩德コレヲ編次セシニ、十年餘ヲ歴タリ、利達毎
 日天明ヨリ、曉八時ニ至、マデハ、ソノ書室ニ在、テ業ヲ勉メ、コ
 レヲ畢テ後、或ハセンジョーザノ醫館ニ往キ、或ハ兵醫館ニ往キ、
 病人ヲ視察シ、或ハ講説ヲ爲シ、生徒ヲシテ、コレヲ聴シメ、或

ハ、ソノ家ノ剖屍學校ニ臨ミ、又ソノ暇ニハ、學術有用ノ書各種ヲ著セリ、カクノ如キ許多ノ事業ヲ爲シニハ、許多ノ光陰ヲ覓出ザルヲ得ズ、故ニソノ睡眠ノ度、夜中四時、晝飯後一時、合テ五時ニ過ズ、嘗テ人アリテ、到達ニ、何等フ方法ヲ用テ、事業ヲ成就シ玉ヒシヤト、問ケレバ、到達答テ「吾規則ハ事ヲ始ル前ニ、子細ニソノ行ルベキヤ否ヲ思量スルヲナリ、故ニ行ルベカラズト思フハ、コレヲ爲フヲ試ズ、モシ行ルベシト思フハ、縦ヒ何ホド辛苦ヲ積トモ、コレヲ成就セシヲ期セリ、シカシテ、一タビ始タラシニハ、ソノ事結局ニ了了マデハ、決シテ中止セズ、蓋シ吾志業ヲ遂ルヲ得タリシハ、コノ規則ニ頼タルナリト言シトナリ、

〔二十八〕

翰達^{ダン}物ノ定タル情形ヲ忽^{スレカセ}ニセズシテコレヲ

熟察セシ事

翰達^{ダン}ハ物質ニ屬スル一定ノ情形ヲ察スルニ許多ノ光陰

ヲ費シテ惜サル人ナリ、翰達^{ダン}ノ時ヨリ以前ハコレ等ノ事ハ、

世人ミナ緊要ナラヌ事ト思リ、然レモ翰達^{ダン}深ク其心ニ印證

シテ物ハ實在ハ情形ヲ精確ニ考察スルハ緊要ニシテ益ア

ルハ事ナリト思リ、サレバ脉管ヲ研究スルガ如キモ、ソノ自

然ノ情勢^{アリサマ}如何、又ソノ張大ナル時ハ如何ト精密ニ察識セリ、

故ニ脉管^{フクレル}腫脹ノ症ヲ患ルモノアリケレバ、大脉管ヲ綁紮^{シバ}シ

テ、病者救ルハ、ヲヲ得タリ、抑モ昔ヨリ外科醫、未カクノ如ク

ヲ爲ザリシニ、翰達^{ダン}カハ、大膽ナルヲヲ能セルハ、平生考察

ノ明ナルニ由ルナリ、翰達ハ、ソノ得ルコロチ、他人ニ表露スルヲ欲セズ、故ニ當時ノ人、コレヲ讚美スルモノ、少カリシナリ、然レ翰達ハ、ソノ他眞成ニ勉強スル人ノ如ク、ソノ爲トコロ、獨リ自己ノ良心ニ慚ハントナリ、求ルノミ、蓋シ正人君子、ソノ當然ノ分ヲ盡シ、正經ノ業ヲ務ルモノハ、ミナ稱許チ他人ニ求ズシテ、稱許チ吾本心ニ得ンヲ求ルモノナリ、

(二十九)

巴禮ノ事

法國外科醫ノ大家安伯羅士。巴禮ハ、細心ニ事物ヲ觀察シ、堅

忍ニシテ、工夫ヲ用ヒ、勇毅ニシテ撓ザル人ナリ、一千五百九

年永正麻尼ニ生ル、剃頭工ノ子ナリ、偶然ノ事ヨリシテ、外科

醫トナラント欲シ、剃頭業ヲ爲ル間ニ、剖屍ノ術ヲ學ケルガ、

其技大ニ長進セシカハ、大將門的模連西ノ軍隊中ノ醫官ニ
 命ゼラル、コノ時世ニ至マデハ、創傷ヲ受シ人、外科醫ノ爲ニ、
 生命ヲ喪フ、敵ノ鋒刃ヨリモ、多クケリ、蓋シ銃創ヨリ出ル血
 ナ止ルニハ、熬煎スル油ヲ以テ、包裹ノ功ヲ施シ、其他、流血ヲ
 止ルニハ、烙鐵ヲ以テ、創癰ヲ炙ル、マタ肢體ヲ割去トキハ、燒
 テ紅色トナレル小刀ヲ用テ、コレヲ爲リ、巴禮モ、始ハ舊法ニ
 從テ、創癰ノ人ヲ瘡シケルガ、一日油ヲ煎フ十分ナラズシテ、
 柔軟ノ作用ヲナシタリ、偶、治功ヲ誤シ故、終夜大ニ恐懼セシ
 ガ、明朝ニ至テ視レバ、ソノ病者、甚ダ快安ナリ、ソノ尋常ノ法
 ニ從テ、治功ヲ施セシモノハ、却テ苦痛ニ惱タリ、コレヨリ、巴
 禮銃創ヲ治スルニ、柔軟ノ法ヲ用ヒ、又流血ヲ止ルニ、脈管ヲ

縛紮シテ、烙鐵ヲ用ザリケリ、コレ等非常ノ改變ヲ爲タレバ、
舊法ヲ守ル醫家ヨリ、大ニ誹謗ヲ受タリ、然レテ治チ乞モノ、愈
多ク、聲名益顯レ、三年ノ後、遂ニ命セラレテ、王ノ外科醫トナ
ル、士班ノ兵、墨子ヲ囚シトキ、法國ノ城兵、創痕ヲ被ルモノ甚
多ク、ヒレニ加ルニ、外科醫少シテ又拙ニ由リ、コレガ爲ニ、死
スルモノ、敵兵ニ死スルヨリモ、多カリケレハ、普斯ノ公、城兵
帥王ニ書ヲ贈リ、巴禮ノ來、ソヲ望リ、巴禮ハ、勇剛ナル人ナ
レバ、直ニ起行シ、許多ノ危難ヲ凌ギ、敵兵ノ中ヲ過テ、墨子ニ
達シケレバ、普斯ノ公ヲ始トシテ、將領加比丹皆歡迎ス、就中
兵卒、コレヲ聞テ、吾輩今日ヨリハ、傷痕ノ爲ニ死スル怕ナカ
ルベシト、互ニ語リケリ、明年撤倍ノ公、普斯達ヲ陷レシトキ、

巴禮^{パレイ}四^シタリシガ、敵ノ長官ノ深キ金創ヲ療治シ、コレヲ愈シ
 タレハ、贖金ナク赦^シレテ巴理^{パリス}ニ歸リケリ、
 コレヨリ後、巴禮^{パレイ}身ヲ終^ルマデ、學問自修ノ功、慈惠善良ノ事ヲ
 以テ、歲月ヲ送^ルリ、同時ノ學者ニ勸^ムラレ、平生醫療スル實驗ヲ
 筆錄シ、書二十八卷ヲ著^スシ、ソノ中ニ、許多ノ實事醫案ヲ載セ、
 又空理ノミニシテ、事證ナキモノヲ指示シ、療法ノ詳^ク、避^クベキ
 モノヲ記^スセリ、巴禮^{パレイ}ハ、波羅特士^{フロロテス}但^カ敷^シノ信士ナレハ、久ク王ノ
 外科醫一爲^リテ給事セリ、仙^{セン}巴多羅^{パトロ}買^ミノ夜、巴禮^{パレイ}ハ查爾斯^{チャールス}第九
 子春愛ヲ得タルニ由^リテ、獨リ屠殺ノ禍ヲ免^ルタリ、コレ查爾斯^{チャールス}
 嘗テ拙醫ノ刺絡セシヨリ、創傷ヲ受ケ、殆^カ一危^キシヲ、巴禮^{パレイ}救^ヒタ
 リシユエトイフ、伯蘭的墨^{ブラント}クメモアイルズ^書ニ巴多羅^{パトロ}買^ミ屠殺ノ

英人正人
國天六
曆生六
年曆生
三
殺

厚倍

.* Harvey

夜、王ノ巴禮ヲ救シ、ヲ記セリ、曰、王、人ヲシテ巴禮ヲ引來シ
メ、王ノ内房ニ居シメ、終夜出、勿ト命ジタリ、王ノ言ニ、衆人
ヲ生ヲ救テ、ソノ身、殺害ナ受、理ニ於テ有、マシキヲナリト、
言レケリ、巴禮コノ夜モ慘禍ヲ免レ後、久ク生存シ、榮名ヲ享
テ、天年ヲ終タリ、

〔三十〕 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事

厚倍ハ、勉強シテ倦ザル人ナリ、血ノ運行スルヲ考覈シ、一
書ヲ著セシガ、八年ノ星霜ヲ費セリ、其說、明白確實ナリト雖
モ、世人コレヲ信ズルモノナク、且頗狂欺騙ノ人ト稱セラレ
タリ、厚倍ハ、古人ノ定案ヲ疑ヒ、一家ノ新見ヲ立タレバ、經典
ヲ反覆シ、教法ヲ亂リ、風俗ヲ破ルト、時人ニ譏レケリ、故ニ其

Dr Jenner.

日氏
英國
人
政
年
歿
六

説行ザルノミナラズ、一人ノ朋友モアラザルコ至リ、然レ、眞
確ハ説、次第ニ世ハ信セラレ、二十五年ノ後コ及デ、厚倍一家
ノ見、遂ニ英國ノ定論一ハナリニタリ、

(三十一)

日納爾牛痘ヲ發明セシ事

醫家日納爾牛痘ヲ種ニ、痘瘡ヲ防フヲ發明セシガ、其説行ル

マデハ、多少ノ障礙ニ逢ケリ、日納爾ハ、哥羅斯德社ノ人ナ

リ、日納爾ヨリ以前ニ、コノ地ノ牛乳ヲ絞ル女作ノ中ニ、流傳

スル説アリテ、牛痘ノ事ヲ見聞スルモノ、寡カラズ、然レ、瑣々

タル流俗ノ説ト侮テ、コレヲ查察スルモノ、一人モナカリケ

リ、日氏少年ノ時、瑣德拔禮ノ外科醫ノ徒弟トナリシ時、二ノ

村女アリ、其師ノ家ニ來リ、ソノ疾ヲ診視スルヲ求ム、コレ

ハ痘瘡ヲ得テ、言クレバ、村女答テ、予、コノ疾ヲ得ルコトアルベ
カラズ、何ニトナレバ、予、嘗テ牛痘ヲ受ケリト云ケリ、日納爾
レヲ聞テ、忽チ思フニハ、コレヲ用タラバ、痘瘡ノ防トナル
ベシト、因テ、コノ事ヲ究察セント思起シ、一日コレヲ其朋友
ニ語ケレバ、大ニ嘲笑セラレ、且、カクノ如キ説ヲ固執セバ、ソ
ノ社中ヲ逐出スベシト、嚇サレタリ、其後倫敦ニ至リ、幸ニ潤
翰達ノ弟子トナルコトヲ得テ、ソノ牛痘ノ説ヲ語ケレバ、コノ
解剖ノ大家ノ若大ニ尋常ノ外ニ諦タリ、曰徒ニ思フナクシ
テ、實ニコレヲ試ム、久ニ耐ベシ、又精細ナルコトヲ要スト答
ケル、日納爾コレニ由テ、勇氣益々奮ヒ、遂ニコノ事ヲ講求セ
ンガ爲メ、故郷ニ歸リ、二十年ノ間、經驗ノ功ヲ積リ、既ニシテ

日納爾牛痘ヲ種ルノ益ヲ、確然トシテ疑ザルニ至ケレバ、
 先己ガ子ニ牛痘ヲ種試ミ、其後、書ヲ著シテ、牛痘ヲ種タル人、
 痘瘡流行スル時、傳染ヲ受ザル二十三案ヲ載タリ、一千七百
 九十八年寛政ニ始テ頒行ス、然レモ、日納爾ノ定説ヲ立シハ、
 コレニ先^ム、二十三年、即一千七百七十五年安永ノ事ナリシ
 トナリ、

其後、コノ發明ノ事、始ハ、世ニ忽^{ベク}ニセラレ、後ニハ、讎敵ヲ以
 テ待セラル、日納爾、倫敦ニ赴キ、牛痘ノ法ヲ傳ントセシガ、醫
 者一人モコレヲ試ミント欲スルモノナク、レバ、凡ソ三箇月
 待シ後、空^シクソノ郷ニ歸ル、コノ時、世人ノ説ニ、日納爾カクノ
 如キ事ヲ開キ、人類ヲシテ、牛ノ乳袋ノ病質ヲ受シメ、人獸別

ナカヲシメント欲スト、嘲リ罵リタリ、又教師ノ講説ニ、牛痘
ヲ種ルハ、妖術ナリト、公告セリ、又世人ノ説ニ、種痘シタル
小兒ハ、牛ノ面ニ、次第ニ似ルト、又説ニ、ソノ瘡ハ、牛角ヲ生ズ
ルヲ、徴候ナリト、又説ニ、ソノ小兒ノ聲ハ、牛ノ吼ル聲ニ似
ルト云テ、コレヲ嫌ヒ惡ケリ、然レ、種痘ノ事ハ、元來異益トナ
ルヲナレバ、ガクノ如キ猛烈ノ詆毀アル中ニモ、次第ニコレ
ヲ信ズルモノ出來リ、嘗テ村ノ紳士、其子ニ牛痘ヲ種タレバ
其子門外ニ出ル時ハ、村中ノ人、コレニ石ヲ投シ、室中ニ追入
タリセトナリ、大家ノ婦人ダシ、及ビ伯爵ノ夫人パークリイ、ソ
ノ兒子輩ヲシテ、種痘ヲ受シメタリ、コレヨリシテ、ソノ新發
明ノ事、盛ニ行ハルベク見エケレバ、狡猾ノ醫者、マダ日納爾

ロキイハガランヒト

ロキイハガランヒト

ノ功ヲ奪ント欲シ、自ラ發明セリト認ルモノ歟人アリケ
ルガ、日納爾ノ案件、終ニ勝ヲ得テ、普ク時人ニ崇重セラル

ニ至リ、

日納爾ハ、天性謙虛ニシテ、陰顯トモニ節ヲ改ザル人ナリ、倫

敦ニ來住シナハ、一年一萬金凡ソ我邦三萬五ヲ得ベシトテ、

コレヲ招シモノアリケレバ、日納爾答テ曰シ、否、吾生ノ晨早

ニ於テ、少年我違僻卑下ノ路程ヲ行フヲ求メ、幽谷ヲ徯

テ、高山ヲ欲セザリキ、然ニ今ヤ吾生ノ暮景ニ及デ、吾身ヲ提

起シテ、名利ヲ求ルハ具トスルハ適當セヌナリト答セト

テ、日納爾ソノ生時ニ及デ、文明ノ諸邦ニ牛痘ノ行ルヲ見

又ソノ死スル時、恩惠ノ主トイヘル號ヲ、遠近ヨリ得タリ、古

未耶日、牛痘ヲ傳ルハ、特ニ今時ノ發明ト雖也、ソノ惠澤、永

世無疆ニ及ベシ、然レ日納爾アカデミー學士集ノ門戸ヲ二十

度空ク叩クリキ、學士ノ會社ニ排擯セラレハ、二十度ニ及

〔三十二〕 白爾神經ノ事ヲ研究スル事

查爾斯。白爾、神經ノ部ニ關係スル新發明ヲ爲タリシガ、ソノ

堅定ノ志、忍耐ノ力、マタ日氏ニ譲ザリケリ、是時ニ當テ世ニ

行ル、神經ノ功用ヲ論ズル說、甚ダ混淆シテ分曉ナラズ、三

千年ノ前デモクリテュスアナキサゴラスノ時ニ比スレハ、少ク進ル

ノミナリ、白爾詳慎精密ニ、ゴノ一項ヲ究察シ、屢々經驗ノ功

ヲ積ミ、久シテ一書ヲ著シ、一千八百二十一年文政コレヲ世

ニ公オカヤクニセリ、蓋シ賤シキ獸類ノ神經ト雖モ、コレヲ忽ニルガセニセズ、勉強

シテ講明シケレハ、萬物ノ主ナル人ノ神經ヲ講究スル一助

トナレリ、其說ニ曰、右體ノ神經ハ、ソノ驛分ニ於テニアリテ、

二箇ノ根ニヨリテ發セリ、心志ハ、ソノ一根ヨリ傳送シ、感覺

ハ、ソノ一根ヨリ傳送ス、白爾ベルコノ事ヲ五十年ノ間思量シケルガ、遂ニ一千八百四十年天保十一年ソノ最後定タル說ヲ書シテ、ローヤル、ソサイタイ學士集會院ニ出シケリ、然ニ厚倍ハベイグエント、日納爾ナノ如ク、始ハ大ニ講笑セラレシガ、ソノ說ノ真ナルヲ知ルニ及レテ、發明ノ功ヲ掠カスント欲スルモノ、英國并ニ他邦ニ衆カリケリ、白爾ベルコレニ由リテ、書キテ著シ、ソノ發明ヲ爲スシ次第ヲ子細ニ錄記シ、ソノ聲名セイメイヲ保ホタントヲ務メシカバ、久キシテ後白爾ベルノ大功、遂

ニ一世ニ照認セラレケリ、古未耶病ヲ死セントスル時、ソノ面ノ^{シツ}縮シテ一方ニ牽ル、ヲ指サシ、侍者ニ示シテ、白爾ノ理論ノ正^{シキ}ヲハ、コノ徵候ヲ見テ知ベシト云シトツ、

〔三十三〕

荷爾神經病ノソノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノ
ヲ發明スル事

醫師馬緒爾^{シキル}。荷爾ハ、マタ^{ヘイ}厚^シ他^カ日納爾^ニ、白爾ト肩チ比ルモノナリ、一生ノ間、能事物ヲ詳ニ觀察スル^イヲ務トス、故ニ瑣小ナル事ト雖モ、ソノ着眼ニ漏ル、^ハヲナシ、神經病ノ肢體ヨリ根ヲ發スルモノヲ發明シテ、學士家ノ爲ニ重セラレシガ、始テコ、ニ着眼セシハ、甚ダ平凡ノ事ヨリ起リ、管テ螺ノ氣ノ運行ヲ查究セシトキ、其頭ヲ斬タルモノヲ案上ニ置キ、サ

*Sir William Herschel

テ其尾ヲ分^タントシ、偶^ニソノ皮ヲ^{ツキ}突刺^{サシ}タレバ、螺^ネ力ヲ出^デス。此
 動^キ出^ダシ、種々ノ形ニ伸縮^{ビチム}セリ、荷爾怪^{ホーグ}ミオモヘラク、神經ニ感
 觸セズシテ、カリノ如ク運動スルハ、何故ゾト、コノ時ヨリ此
 理ヲ窮^キント志^シタモ、抑モ、頭ヲ斬^キタルモノ、動轉ヲ倣^{ナシ}ハ、入^ルノ
 處見^ルルトコロナリ、然^レニコノ理ヲ究察セ^ルハ、荷爾ヲ以テ始^メ
 ス、一生ノ間、二萬五千時、コノ經驗ニ工夫ヲ費^スタリ、然^レモ荷^ホ
 爾^ニコノ發明ノ事ヲ筆錄シ、ローヤルソサイテイ^{學士}會院^集ニ出^デシ時ハ、
 猶^モ學士家ニ非^セ斥^セラレシガ、其後十七年ノ星霜ヲ歴^ビテ、其説
 始^メテ英國及他邦ノ學士家ニ許可セラル、ニ至^リ、

(三十四)

黑爾^{ヘーセル}舌新^{シエム}行星ヲ始^メテ看出^デス事、

維^{ワイル}薩^{ヘルム}。黑爾^{ヘーセル}舌^{シエム}ハ、上^ニコ云^フル數人ト、學術異ナリト雖^モモ、同^シク忍^ミ耐^ム

ノ力ヲ顯セシ人ナリ、其父ハ日耳曼ノ樂工ニシテ、甚ダ貧ク、
 子四人アリテ、皆ソノ業ヲ爲リ、維廉生計ヲ覓ンガ爲ニ、英國
 ニ來リ、軍隊ニ入り、ヲボウ類ノヲ吹職ヲ爲セリ、ソノ軍隊同
 加^カ斯^ス德^デニアリケルガ、學士彌爾列爾、偶、異爾^ヘ百^シノ絃弓^コヲ彈ズ、
 ルヲ聽^キニ、妙絕イハシカクナカリケレバ、コレト談話シテ益
 コレヲ悅ビテ、己ノ家ニ寓宿セシヲ勸タリ、異爾^ヘ舌^シコレニ
 從ヒ、衆人奏樂ノ時ニハ、絃弓^コヲ彈ジ、暇時ニハ、彌爾列爾^ヘノ書
 籍ヲ披閱シ、進益ヲ得シトナリ、既ニコレヲ黑爾^ヘ舌^シ天學ニ於テ、
 近^ニゴロ新發明ノ事アリシヲ聞テ、甚ダ珍シキヲ思ヒ、コノ
 事ヲ考究セント志シ、一友ニリ二尺ノ遠鏡ヲ借ケルガ、深^ニ
 ノ學ヲ耽^ミヨリシテ、遠鏡ヲ買ント思ヒ、倫敦ノ街ヲ探タルニ、

其價甚^ヒ高^シヲ買^ヒガタケレバ、遠^ニ自^{ミツカ}ラ^ニコレヲ造^リント思^ヒ
 起^{オコ}セリ、抑^モ遠^ニ錢^ヲ作^ルニハ、中^ク四^ミタル金^ノ錢^ヲ要^ススル^ヲニテ、
 コレヲ製スル^ヲ最^モ難^シトス、然^ルニ黑^ヘ爾^レ舌^{シエル}久^シク辛^シ苦^シヲ燃^ヒ
 心^ヲ五^リ尺^ヲノ遠^ニ錢^ヲ造^リテ成^ス就^スシケレバ、コレヲ以^テ土^{サカ}星^{ルン}ノ環^{リン}ト、
 ソノ衛^{サテ}星^{ライ}ヲ察^ス測^ススル^ヲ得^{タリ}ナホモコレヲ以^テ白^{ミン}ラ足^レ
 リトセズ、又燃^ヒ心^ヲ七^リ尺^ノ遠^ニ錢^ヲ造^リケルガ、コレヲ成^ス就^ススルマ
 デニ、錢^ノ面^ヲ二^ヒ百^ヲヲ作^ルセ後^ニ方^ニ意^ヲ中^ニタルモノヲ得^{タリ}シト
 ナリ、ソノ勉^メ強^ク忍^ミ耐^{タイ}具^ヲニ驚^ゾベシ、コレ等^ノ測^ス器^ヲ以^テ天^ヲ象^ヲ
 觀^ス察^ススル間^ニ、バムブルーム^{奏樂}室^ニ來^レル客^{アレバ}、コレガ爲^ニ笛
 チ吹^キテ、衣^ヲ食^ヲノ業^ヲ營^ナム、然^ルニ異^ヘ爾^レ舌^{シエル}熱^シ心^ニ天^ヲ學^ヲ好^ミ、ソノ
 樂^ヲ作^ル間^ハ、少^シハ暇^ヲ隙^ヲ偷^ヌミ、房^ノ内^ニ入^リテ遠^ニ錢^ヲ持^シ、又還^{ヤヘ}テ

笛、チ、弄、ス、カクノ如ク工夫チ積ケルガ、遂ニザナルチム、サイダス
英王若爾日ジョート名ラル、星（即於拉納士）ト云ル行星チ、始テ看
第三ノ星

出セリ、コレノ星ノ軌道、及ビ動轉ノ遲速チ、精ク測度シテ、ロー

ヤルソサイテイ學上集ニ送リケレバ、チボウチ吹ケル賤キ樂工、一

旦大名チ發シ、時人チ驚セケリ、幾何モナク、アストロノメルローヤ

ル王家ノコ命セラレ、若爾日ジョー第三ノ恩遇チ受タリ、ソノ人ト

ナリ、温和謙讓ニシテ、顯達ハ後ト雖モ卑賤ハ時ニ異ナルヲ

ナシ、誠ニカクノ如ク溫柔ニシテ、カモ忍耐ノ力アリ、至難

ノ事ニ勝テ、卓絶ノ功チ成セタル人ハ、古人傳記中ニ、比類多

ラズ、

(三十五)

維廉斯密士ウィルヘルム スミス察地學ニ長ズル事

英國察地學

チリダク

ノ母ト云ル稱ヲ得タル

ウィレム

維廉。斯密士人、勉強忍耐

ノ力ヲ顯シ、機會ニ乗シテ、事ヲ務ル人ナリ、一千七百六十九

年明和ニ生ル、阿斯福オーストチヨルチヒル、ノ農家ノ子ナリ、小兒ノ時、其父死シ、其母再嫁シテソノオサ亞父ニ養ル、長ズルニ及テ、近地

ニ遊歩シ、石ノ奇珍ナルモノヲ集ルヲ好ケリ、斯密士少年

ノ時ヨリ物ヲ觀察スルヲニ、精密ニシテ徹底セリ、測量ノ術

ヲ學ケルガ、其業大ニ進ミ、測量官ノアシスサント輔手トナリテ、阿斯福オースト及

鄰近ノ省府ニ行旅シ、ソノ經過スルトコロニ從ヒ、種々ノ土、

自然ニ相層ヒカサレルモノヲ密ニ查察セリ、又命ゼラレテ、處々ノ煤

山ヲ測量シ、大ニソノ經驗ノ助トナレリ、僅ニ二十三歳ニ及

テ、地ノ層級ヲ顯ス圖ヲ作シ、チ企オサタリ、

斯密士格羅斯得ニ於テ、地ヲ平ニシ、水道ヲ作ル時、コノ地、煤

炭ヲ上ニアル土ノ層級ハ、平ナラズセテ、東方ニ向テ傾キ下

リト言ケルガ、其後果シテ深谷ノ兩崖ニ於テ、レッドグラウン

ライアス、フリーストウン、(即チチーライト)土ノ名種次第ニ東方ニ向テ

低ク地下ニ沈タルヲ觀タリ、其後英國威爾士ノ水道ヲ掌理

スルノ官ニ任セラレシガハ、益ソノ經過スルトコロノ地ノ

體質ヲ查察シ、頃刻モ徒ニ過スヲナシ、サレハ輕車ニ乘リ、路

ヲ行ニ、五里或ハ十五里モ隔タル山ヲ見テ、ソノ性質脈絡ヲ

審ニ知リテ得タリ、ソノ察地學ニ精キヲ、カクノ如シ、

斯密士云、種々ノ土、次第ニ相層ルモノ、即クレイ土、粘サンド

イムストウシ粉ノ如キ、各種別ノ化石ヲ含有ス、コレヲ以テ見

ルトキハ、各種ノ土、昔ハ皆海底ニシテ、各ツノ時代ノ海中ノ
 生類ヲ藏スルモノナルヲ知ルベシト、是說ハ前人ノ未ダ
 盲ザルモノナリ、

嘗テ罷士ニ於テ、力査逕ノ小室ニ藏セル化石ノ類ヲ見タル
 時、斯密士ツノ化石ヲ、地下層級ノ次序ニ循テ鋪陳シテ「コン
 ナナルシユン

石ハ、藍色ノライアスノ中ニアリ、コレハ砂石ノ中ヨリ出ヅ、コ

レハ漂布沉ヨリ出ヅ、コレハ罷士ノ屋石ヨリ出ヅト盲ケレ

バ、力査逕深クツノ說ヲ信シケリ、然レ、當時ノ察地學者ハ、斯

密士ヲ知ズシテ「彼ノ新進ノ測量者、妄ニ察地學ヲ唱ルトヤ、

嗚呼ガマシキヲナリ」ト言シトヅ、コレヲ要スルニ、斯密士ノ

心目、地皮ヲ穿テ、地骨ニ達セリ、又嘗テ力査逕ニ向テ、地下各

種ノ土、上層ヨリ數テ、下層ニ至ルマデ、即チヨリク灰白ヨリ下テ、

コール炭ニ至マデ、二十三種ヲ舉タリ、コレニ繼テ、各種ノ化

石ノ由テ出トコロヲ述タリ、此說ハ、一千八百一年享和ニ印

行シ、廣ク國中ニ行ル、

其後斯密士英國愛蘭ノ遠地ニ旅遊シ、土地ノ性質ヲ察シ、

ノ實驗スルトコロノモノヲ筆録セシガ、凡一年ニ一萬里以

上ノ路ヲ行ケリ、カクシテ、數年ノ後、遂ニ一千八百十四年文

年ニ英國威爾士地下層級ノ圖ヲ著ス、二十年間、勞苦シテ已

ザルノ果實ナリト云リ、此圖ノ精確コシテ有用ナルヲハ、稱

賛シ盡カタシ、獨リ英國諸島後來地學ノ圖ノ基礎トナルノ

ヲナラズ、全世界ノ地學ノ法則ヲ立タリ、一人ノ力ヲ以テ、カ

クノ如キ大發明ヲ爲タルヲ豈驚ベキ事ナラズヤ、斯密士一
 千八百三十九年天保十年保沒セリ、論者贊テ曰、今ヨリ後、察地學
 於テ、斯密士ト肩ヲ比ベキ大發明ヲ爲ス人、世ニ出ベシヤ
 否ヤ、眞ニ其人ヲ見ザルウチハ、コノ疑解ガタシ、
 斯密士瑣々タル小物ト雖ヒ、精密ニコレヲ觀察シ、決シテ忽
 ニセズ、新シキ實事ヲ集ムル機會アレバ、コレヲ拿住シ、決
 テ遺失スルヲナシ、常ニ紙筆ヲ携ヘ、自然ノ物、或ハ人工ノ物
 ナ、圖寫シテ彩色ヲ加タリ、ソノ觀察ノ事ニ熟慣スルヲ、次ニ
 載ル小話ニテモ知ベシ、斯密士嘗テタンステイアルノ白灰山ノ
 麓ニ於テ、畫ヲ寫シケル時、ソノ伴侶ニ向テ、コノ山足ノ碎塊
 ノ中コ、ヤーク（鯊魚）ノ齒アルベシト言ケレバ、ソノ伴侶、コレ

ヲ搜尋シタルニ遠マデモ往ザル中ニ果シテ六ノ齒ヲ拾得
タリシトナリ斯密士曰觀察ノ事ハ吾慣習トナリテ吾心ニ
住居ヲ占タリ吾處々ニ行旅スルハコレヲ倣ガ爲ナリ予常
ニ圖本ヲ備テ出往キ道上ニ於テ思想スルヲアレバコレヲ
記録セリ蓋シ吾心ハ薪工ノ白布ニ似タリソノ上ニ最初最
善ノ覺感印記ヲ受ンガ爲ニ善ク備設タルモノナリト云リ

〔三十六〕

休。彌爾列爾觀察ノオアル事

休。彌爾列爾亦事物ヲ觀察スルノオアリテ文藝學術ヲ熱心
勉強スル人ナリソノ著セル書ニマイ、スクールズ、エンド、マイ、マス
タルス、(吾ノ學校及ト曰ルモノアリ自ソノ平生ノ事ヲ談話
スルモノニシテ甚ダ人ニ益アル書ナリ蓋極卑極賤ノ地位

生^ニテ、眞^ニ貴^ニ眞^ニ榮^ニノ品行^ヲヲ崇^メシタル人^ノノヒストリイ（史錄）ニシ
 テ、自^ラ助^ケケ、自^ラ重^シシ、自^ラ倚^ル賴^ススル教訓^ヲヲ、懇切^ニ人^ニ告^グモノナリ、
 彌爾列爾^ト小兒^ノ時^ニ、其父ハ水手ナリシガ、海ニ溺死シ、寡婦
 トナレル其母ニ育ル、彌氏^ト郷望^ニ於テ、童子業ヲ學^ビタレト、ソ
 ノ最善^ノハ師ハ、ソノ偕^ニ遊^ブトコロハ諸童子ナリ、マタソノ
 偕^ニ勞作^スルトコロハ人ナリ、マタソノ偕^ニ住^スルトコロ
 ノ朋友親戚ナリ、彌氏^ト書ヲ讀^ム多シテ、且、雜^ニレリ、ソノ智見^ヲ
 零々細々、各種各方ヨリ集^メタリ、或ハ傭工ヨリ、或ハ木工ヨ
 リ、或ハ漁師ヨリ、或ハ水手ヨリ、拾^ヒ聚^ム、ソノ中ニモ、最モ古
 羅馬^ノ底^ノ海岸ニ散^ル布セル潮ニ驚^カタル古石ヨリ集^メタリ、又、ソ
 ノ海賊ナリシ曾祖父ノ遺^レセシ大槌ヲ持^シテ、石ヲ打^チ削^リテ、ミ

カ金星

ボルラレイ

紅石

白班ノ
ガーチット

紅等ノ

式樣ヲ貯ルヲ務メ

リ年長ズルコ及テ、ソノ好ル職業ヲ擇ビ、石匠ノ徒弟トナリ

テ、古洛馬底ノ採石礦ニアリテ、工事ヲ作ケルガ、コノ採石礦、

實ニ彌氏ノ爲ニ、最善ノ學校トナリタリ、譬ハ、礦ノ門戸、下ハ

深赤石ニシテ、上ハ淺赤坑ナルガ如キ、彌氏一見シテ、コレニ

着意セリ、スベテ他人ノ一物ヲモ見ザル中ニ於テ、彌氏ハ、觀

察スル物ヲ看出シ、相比較シ分別シテ、コレヲ思量セリ、蓋彌

氏常ニ眼目ヲ着ケ、心思ヲ開フヲ務メ、又ソノ行節儉ニシテ

酒ヲ好ムズ、勤勉忍耐ナリ、ソノ才智ノ生長スル所以ノ秘傳

ハ、特ニコレニ由リ、彌氏好メ、魚類、蚌類、貝類ノ化石スルモ

ノヲ集メ、或ハコレヲ海波ノ洗出ニ由テ得、或ハソノ鎚ノ下

ニ顯ルニ由テ得タリ、カシメテ、多年ノ間、觀察、比較、思量ノ功ヲ積ケルガ、遂ニ其、有名ナル書「チールド、レッド、サンドストウン」ト云ルモノヲ著シ、博識ナル察地學者ト、世ニ稱セラレタリ、實ニ此書ハ、多年忍耐シテ觀察、搜求スルモノ、結ル果實ナリ、彌氏自ラ傳テ作テ曰、余コノ學ニ於テ、志トコロヲ達セシハ、特ニ堅忍耐久ノ功ニ頼リ、誰ニテモ堅忍耐久ニ由テ我ニ及ベク、又我ニ超過スベキナリ、コノ堅忍耐久ハ、鈍下ナル才質ナシテ、卓絶ノ事業ヲ成シ、英才ノ人ニ化セシムルモノナリト云リ、